

ソーシャルメディア上の口コミから、コンビニエンスストア今春の話題を調査！ セブンは食べ物、ローソンは「けいおん！！」、ファミマは“ポイント”・“懸賞”に注目集まる — ソーシャルメディア・リサーチ (株)ホットリンク —

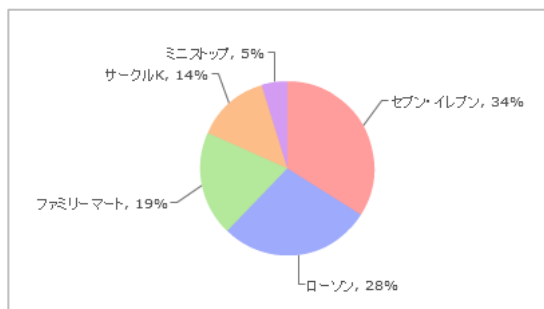
【リリースサマリー】

株式会社ホットリンク（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：内山幸樹）は、コンビニエンスストア（以下、コンビニ）の、ソーシャルメディア上における口コミデータを分析することによる独自調査を実施いたしました。その結果、セブンイレブンは食べ物系、ローソンはアニメ「けいおん！！」関連商品、ファミリーマートはポイントや懸賞について話題になっていることが分かり、各コンビニチェーンの特性に対する消費者イメージが浮き彫りになる結果となりました。

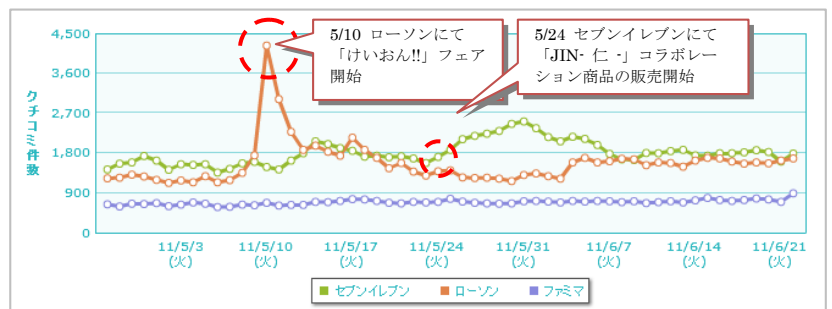
【調査概要】

調査対象期間：2011年04月27日～2011年06月22日、調査対象媒体：ブログ（8659万9437記事）

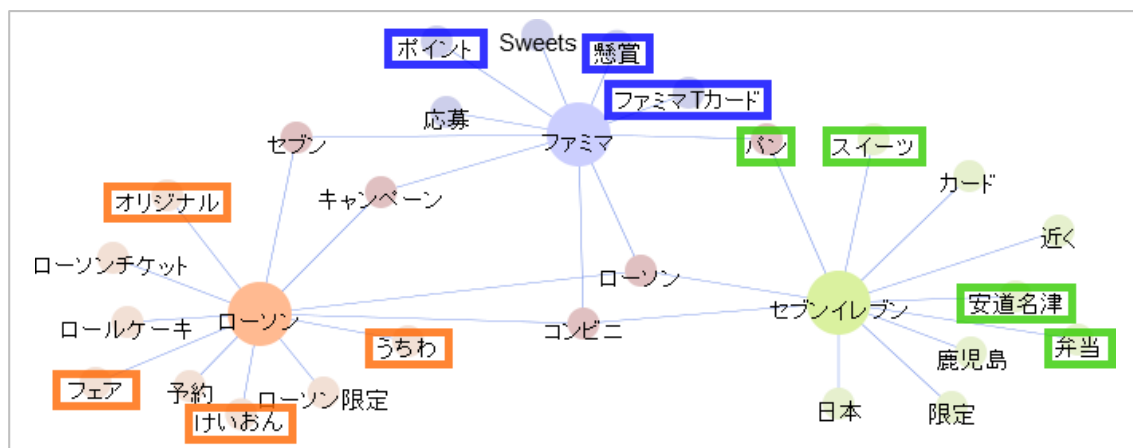
【調査結果】



【図1】主要コンビニチェーン5社のSOV



【図2】コンビニチェーンSOV上位3社の口コミ件数推移



【図3】コンビニチェーンSOV上位3社の主要な口コミ話題内容

- 主要コンビニチェーン5社のSOV_(※)（図1）は、1位セブンイレブン（34%）、2位ローソン（28%）、3位ファミリーマート（19%）となりました。
- コンビニチェーンSOV上位3社の口コミ件数の推移（図2）を見ると、ローソンは5/10の「けいおん!!」フェア開始日、セブンイレブンは5/24からドラマ「JIN-仁-」とのコラボレーション商品の発売開始後、それぞれ件数が増えています。対して、ファミリーマートは一定の口コミ件数を保っています。
- コンビニチェーンSOV上位3社の主要な口コミ話題内容（図3）を見ると、セブンイレブンは、弁当・スイーツや、ドラマ「JIN-仁-」とのコラボレーション食品である「安道名津」、ローソンはアニメ「けいおん!!」うちわなどのオリジナル商品、ファミリーマートは懸賞やポイントなど特典について主に語られており、消費者に注目されている特性の違いが見て取れます。

(※)「SOV (シェア・オブ・ボイス)」= (各コンビニチェーン名を含む口コミ件数) / (「コンビニ」という単語を含む口コミ件数) で算出しています。この指標により、絶対数に依存しない、ブランド毎の比較が可能になります。

■主要コンビニ5社の分析条件

「セブンイレブン」 : キーワード「セブン OR セブンイレブン」、
NOT条件「セブン&アイ OR マイルドセブン OR セブンスター OR ウルトラマンセブン OR ウルトラセブン」
「ローソン」 : キーワード「ローソン OR LAWSON」
「ファミリーマート」 : キーワード「ファミマ OR ファミリーマート OR familymart OR "family mart"」
「サークルK サンクス」 : キーワード「サークルK OR サンクス」
「ミニストップ」 : キーワード「ミニストップ OR "mini stop"」

この調査には、ソーシャルメディア分析ツール「クチコミ@係長」を利用しています。

【ソーシャルメディア分析ツール「クチコミ@係長」とは】

国内のブログ・掲示板などから投稿される1日400万件にも及ぶ、膨大な口コミ情報(61億1030万6030記事 ※2011年6月24日現在)をリアルタイムに収集・分析することができるソーシャルメディアの分析ASPです。目的に合わせて設定したキーワードで検索を行うことにより、ブログや掲示板の分析、テレビやネットニュースの露出回数との相関をみるクロスメディア分析が可能です。また、特定のキーワードやアカウントを設定するTwitter分析も可能です。



【株式会社ホットリンクについて】

ホットリンク (<http://www.hottolink.co.jp/>) は、ブログやTwitterをはじめとするソーシャルメディアのモニタリング及びデータ分析を得意とするエージェントテクノロジー企業です。クライアントのインターネットマーケティング活動を先端技術で支援いたします。



主力製品は、国内のブログ・掲示板・Twitter などから投稿される口コミ情報をリアルタイムに収集・分析することができる「クチコミ@係長」です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ホットリンク 広報担当：武藤(ムトウ)、出(イデ) TEL : 03-3219-6150